



●身近で楽しい話題、明るい話題待っています。
広報こまつしま TEL 32-3812



第27回国民文化祭・とくしま2012

まちが奏でるクラシックin小松島市

【日時】11月4日(日) 午後6時開演
【場所】市立体育館(立江町赤石74-2)

善意の寄付

◆卓球台

小松島市卓球協会(加賀谷利彦会長)が市立体育館に卓球台1台(20万円相当)を寄贈されました。これは、地域に貢献することを目的に同協会が行ったもので、過去にも卓球台の修繕費などを寄付されています。

◆海上保安庁巡視船模型

田村武一さん(和田島町)が7月10日、海上保安庁巡視船の模型を寄贈されました。寄贈された模型は、当分の間市役所1階フロアにて展示する予定です。

6/23

護衛艦が赤石に寄港 一般公開で艦艇を見学

海上自衛隊の護衛艦「うみぎり」が6月23日と24日の2日間、小松島港赤石岸壁で一般公開されました。「うみぎり」は全長137m・全幅14.6mの護衛艦で、対潜ヘリコプターを搭載しています。

係留中の艦艇を自由に見学できるとあって、家族連れや艦船ファンなどが大勢集まり、艦内で記念撮影をしたり、乗組員から各装置の説明を受けたたりして、終日赤石岸壁が賑わっていました。

一般公開された護衛艦「うみぎり」



感性溢れる写生 12作品を表彰

小松島春のまつり委員会(吉本公一会長)が主催する第30回小松島春のまつり・金長まつりで催された児童写生大会の優秀作品表彰式が6月23日、市内ショッピングセンターで行われ、会頭賞1名・副会頭賞3名・特賞8名の計12名の児童らに賞状などが手渡されました。

入賞作品は同式典会場にて7月8日まで展示され、画用紙いっぱい楽しく描かれた作品を訪れた買い物客らが熱心に見入っていました。

7/6

平和への願いと 鎮魂の想いを込めて

戦争を詠む会レクイエム(神原常経会長)の定例朗読会が7月6日、事務局(堀川町4番10号・中川宅)で催され、訪れた市民らは感慨深く朗読を聞き入っていました。

同朗読会は、戦争をテーマにした詩や物語などを朗読し、後世に平和と鎮魂の想いを伝えることを目指しています。今回は8月21日に開催予定とのこと。詳しくは、事務局(中川宅 ☎32・0512)までお問い合わせください。



戦争をテーマにした朗読会の様子

7/18

いつまでもお元気で 松富クニエさん満百歳を祝う

坂野町の松富クニエさんが7月18日、満百歳の誕生日を迎えられ、稲田市長や県職員らが松富さんの自宅を訪問し、祝い状や記念品を贈り長寿を祝いました。松富さんは明治45年生まれ。趣味は、干支の人形などを手作りすること、80歳を超えてから始められたそうです。

満百歳を迎えたこの日、曾孫からお祝いメッセージなどが贈られ、家族から祝福されていました。

元気に満百歳を迎えられた松富クニエさん

